

ハイコムポスティング株式会社



地域での日常業務 及び 見守りの内容

- 熊本都市圏へ毎週水曜、木曜、金曜の3日間で約38万部、県内の市町村へ最大60万部を450名の専属スタッフがチラシ、ダイレクトメール(定期物は2回～3回/月)で配布しています。
- 毎月月末の約10日間で自治体広報紙を全戸配布しています。熊本市33万世帯、合志市2万4千世帯、菊陽町1万9千世帯
- 配布中、配布員一人ひとりが、子どもの登下校、高齢者の方などを見守る地域の「目」としての自覚を持って取り組んでいます。3自治体の広報紙配布は全戸配布なので、異変等を察知した場合は会社、自治体に連絡する体制を整備しています。

異変を察知した事例

- 9月上旬の昼過ぎ、熊本市東区において「市政だより」を配布中に、戸建て住宅の庭先で倒れている70才代男性を発見。直ちに声掛けを行い、状態を把握しました。救急車を呼ぶ状態ではなかったため、ご本人をご自宅まで誘導しました。

社内での研修又は周知状況

- 社員と配布員リーダーには、定例会議等で周知しています。
- 配布員には毎回配布時の連絡書面で伝達し、周知を図っています。緊急時は携帯に一斉メッセージを送付しています。
- 社内報で活動啓発を行っています。

今後の見守り活動に向けて

- 配布エリア箇所毎に、配布員集会を実施する際に、現在の活動の深度化を図ります。
- ポスティング会社、他社とのネットワークを活かした見守り活動の展開をさらに拡大していきます。

